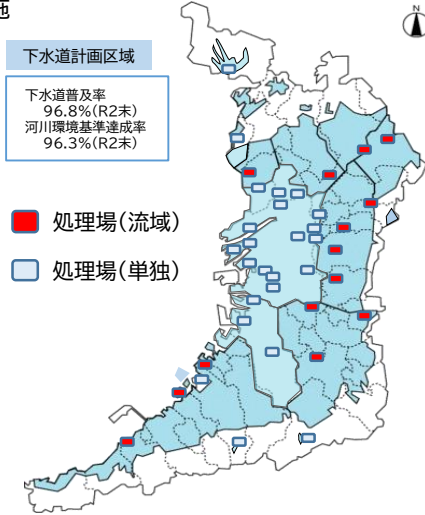


## 背景

- (現状)
- ・住民の99.8%が下水道計画区域内に居住
  - ・大阪府と市町村が協力しながら広域的に事業を実施



(下水道を取り巻く課題)

- 人口減少による使用料収入の減少
- 施設老朽化による改築更新事業の増 等

下水道事業の経営環境は厳しさを増す

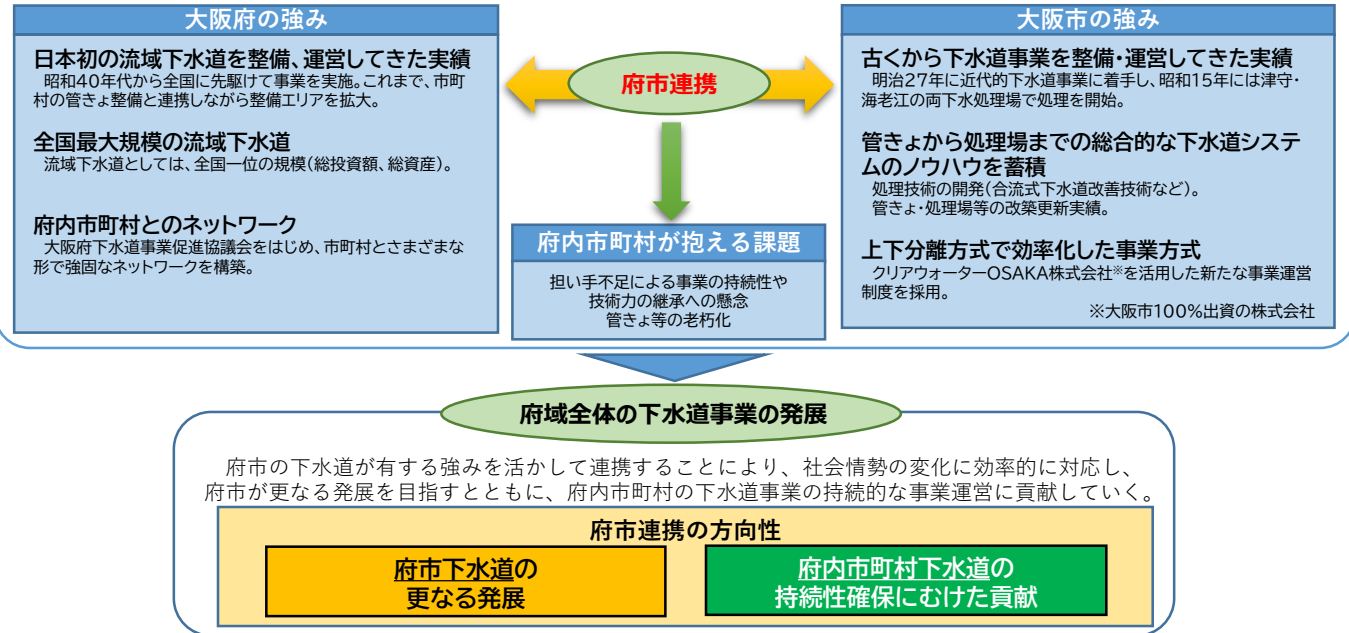
## ビジョン策定の目的

大阪府と大阪府が協力し、住民の安全・安心な暮らしを守るとともに、質の高い下水道サービスの提供や下水道ストックを活用し社会へ貢献していくために、府市連携等による今後30年の下水道事業実施の方向性をビジョンとして定め、

**府市下水道が更に発展**するとともに、  
**府内市町村下水道の持続性確保に貢献**して、

**府域全体の下水道事業の発展**  
**を目指します。**

## 府市連携のイメージ



## 府域全体の下水道事業の発展のための3つのビジョン

